

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	私立学校行政事務処理等		担当部局庁	高等教育局 私学部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度		担当課室	私学行政課		私学行政課長 勝野 頼彦			
会計区分	一般会計		施策名	VI-1 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	私立学校に関する諸制度の改善充実、私学助成の適性確保、学校法人の適切な管理運営の確保などの私立学校の振興に係る政策の遂行を目的として、そのために必要となる行政事務を実施する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	以下の行政事務を実施する。 ・私立学校教職員共済制度の改善充実のために、関係機関等への調査・指導を実施 ・私学助成の補助対象事業を選定する外部有識者会議や私学助成に係る説明会の開催及び実地調査等を実施 ・学校法人の管理運営や財務の状況を調査・指導するために、外部有識者が参画する実地調査や会議等を開催 ・その他、私立学校の振興に資する一般行政事務								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算	30	28	23	21	21		
		繰越し等	-0.3	-0.2	-	-	-		
		計	-	-	-	-	-		
	執行額	29	27	23	21	21			
	執行率(%)	20	19	21					
		69.0%	70.4%	91.3%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	本事業は私立学校の振興に係る行政事務であるため、事業の実施の成果を定量的に示すことは困難である。			-					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	私立学校の振興に係る政策の遂行を目的として調査や会議等を実施。 ※主な活動実績の例として、学校法人運営調査委員会による実地調査件数を記載。			件数	-	-	54	-	
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	※所掌する行政事務を実施・推進するものであるため、単純に単位当たりのコストを算出することはなじまない。					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	旅費	10百万円	11百万円						
	諸謝金	7百万円	7百万円						
	庁費	2百万円	1百万円						
	委員手当	2百万円	2百万円						
	計	21百万円	21百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・会議や調査等に係る経費を執行することで、私立学校の振興に係る政策の遂行に資する事務を円滑に実施した。</p> <p>・謝金、旅費、庁費の用途に応じて、有識者や業者などに支出しているが、経費の執行に際しては、執行一覧を作成し、支出先・用途を適切に把握している。</p> <p>・各年度の執行状況等を踏まえ、所要額の算定を適切に見直しており、平成23年度においては、前年度と同規模の必要経費を計上している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、私立学校に関する諸制度の改善充実、私学助成の適正確保などの私立学校の振興に係る政策の遂行を図るための事務経費であり、長期継続事業の観点から検証を行う。</p> <p>2. 所見：この事業は、所掌する行政事務を推進するために必要な経費であるが、納税者の視点に立って、引き続き効率化に努め、予算の見直しを図るべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>これまでの執行実績を勘案した上で効率化を行い、実地調査対象件数等の見直しにより、概算要求に▲0.2百万円反映した。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p></p>			

A.文部科学省
21百万円

旅費 10百万円
委員手当 2百万円
諸謝金 7百万円
庁費 2百万円

- ・私立学校教職員共済制度の改善充実のために、関係機関等への調査・指導を実施
- ・私学助成の補助対象事業を選定する外部有識者会議や私学助成に係る説明会の開催及び実地調査等を実施
- ・学校法人の管理運営や財務の状況を調査・指導するために、外部有識者が参画する実地調査や会議等を開催
- ・その他、私立学校の振興に資する一般行政事務

※庁費は消耗品の購入等であり、1件100万円以上のものはない

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.文部科学省			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	委員等の交通費、宿泊費、日当	10			
諸謝金	会議出席等に係る謝金	7			
庁費	会議開催に係る会場借料、印刷製本等	2			
委員手当	審議会委員への委員手当	2			
計		21	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0